

瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター

琵琶湖水質担当

昭和57年7月13日

第14報

植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(藍) <i>Aphanocapsa elachista</i> *	80		
(藍) <i>Phormidium</i> sp.*	20		
(珪) <i>Melosira granulata</i>	120		
(珪) <i>Melosira granulata</i> var. <i>angustissima</i>	160	○	
(珪) <i>Melosira italica</i>	160	○	
(珪) <i>Asterionella formosa</i>	80		
(珪) <i>Nitzschia acicularis</i>	100		
(褐) <i>Cryptomonas</i> sp.	140		
(緑) <i>Selenastrum gracile</i>	120		
(緑) <i>Pediastrum biwae</i>	1600	◎	◎
(緑) <i>Staurastrum dorsidentiferum</i> var. <i>ornatum</i>	40		○
(緑) <i>Staurastrum submanfeldtii</i>	20		
(藍) 藍藻綱	100	3.8	7.4
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(珪) 珪藻綱	620	23.5	10.0
(渦) 渦鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(褐) 褐色鞭毛藻綱	140	5.3	5.4
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	1780	67.4	77.2
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総細胞数	2640	総体積	4.40E+06
種類数	12	(μm^3)	

注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)

ただし*印の種は群体数(群体/ml)

注2) 優占種は◎が第1優占種、○が第2優占種
数字は各綱ごとの占有率(単位:%)

注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から
試験的に推定した概算値である。

植物プランクトン優占種

第1優占種		細胞数 (細胞数/ml)
緑藻綱	<i>Pediastrum biwae</i>	1600

第2優占種		細胞数 (細胞数/ml)
珪藻綱	<i>Melosira italica</i>	160

植物プランクトン第1優占種



Pediastrum biwae
(ビワクンショウモ)
緑藻綱

16, 32, 64細胞からなる群体を形成する。各細胞は1本の角状突起を持ち、突起同士が対をなすのが特徴である。琵琶湖の固有種とされ、ビワクンショウモと呼ばれている。

植物プランクトン第2優占種



Melosira italica
(メロシラ イタリカ)
珪藻綱

円筒形の細胞が連鎖群体を形成する。両端に長い剛毛を有しない。被殻はそれほど厚くない。